
カオス・サモナー

わたあめ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

カオス・サモナー

【Nコード】

N1213BA

【作者名】

わたあめ

【あらすじ】

だらけるのが好きな大学生が不思議な目に会って…

始まりの始まり

ここはどこだろう

明るくて暗い

暖かくて涼しい

気持ち良くて気持ち悪い

俺は誰だ

おまえは誰だ

『何時だろ…』

そう思い寝ぼけながらパソコンを起動させる。

しばらくたつと右下に9:34という時間が表示されるとともに画面が表示される。

「今日は2限からだっけ」

つぶやきながら今日の予定を思い出す。11時くらいから大学の授業が入っている。

気付けのために音楽を聞くことにした。

『今日も行くのかなあそこ』

そう思っている俺はさっき見ていた夢などすっかり忘れていた。

大学登校

大学に入ると“合コンいっぱい青春できる”とかいわゆるウハウハなことになるのかなあというイメージを抱いていたが実際はそんなことはない。

大体なんでそんな金のかかることに参加せにやならんのだもったいない。

セツティングなども面倒くさいしそもそも開催する人間がいないのだから、出られるはずもない。

…悔しくなんかないぞ？

大学には電車で30分ほど時間のかかる場所にある。

1限からなら、別の学校に行った友人と一緒に電車になるので、趣味の話に花が咲くのだが2限からなので寂しく1人で登校することになる。

「おーい、横山ー」

…と思つたら俺を呼ぶ友人の声がある。

言い忘れたが俺の名前は横山 慎まことだ。

もしも“しん”とでも言おうものなら俺が不機嫌になるからやめてくれ

名前を間違われるのは気分がいいもんじゃあない。

「おう、おはよう」

「なあ今日の基礎科学のテスト予習した？俺全然してないからこれからしないと…」

そして今日テストの予習をしてこなかったこいつは兒玉聖こたませいじ司

通称マリオ

何となくマリオな感じがするからということだ。

俺は親しみを込めて“こだまん”と呼んでいる

大学で知り合ったのだが、趣味がそこそこあって結構いい友人にな

っている。

「俺がやってるって思ってるのか？」

「思わない」

やるわけないじゃないかそんなめんどくさいこと

その日で覚えたことで何とかなるレベルなのだからわざわざ前の日にするもんでもないだろう

「お前らバカか？そんなもん前日に済ませておけよ。落としても知らんぞ」

…ちよつとイラツときかねないことを言ったこいつは山本克己^{せき}

ぶつちやけ頭いい。普通に勉強できるやつって感じた。イラツとく
ることを言ってくるのがウザイと思ったりする。

…さて授業開始まであと20分のできる限り覚えるか

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1213ba/>

カオス・サモナー

2012年1月6日02時50分発行